

姉妹都市提携を活用した交流促進事例 ～ 愛知県豊田市がイギリス南ダービーシャー市において特産品を PR ～

ロンドン事務所

〇はじめに

2013年5月18日～19日、イギリスの南ダービーシャー市で開催された「フード&ドリンクフェア2013」に、愛知県豊田市からボランティアを含む12名の訪問団が参加し、豊田市の特産品をPRされました。

本イベントの主催者であるダービーシャーカウンティと当事務所は過去に日英セミナー、新任赴任者研修等で、お世話になった経緯があり、今回、新たに当事務所に赴任になった3名の実地視察研修も兼ねて、イベントに参加しました。当日は、市内外を問わず多くの来場者が会場に訪れました。

今回は、当日のフェアの様子を紹介します。

2013 Derbyshire Food & Drink Fair

日 程：2013年5月18日～19日

場 所：Elvaston Castle Country Park

出 展 数：約 170 店

来場者数：約 15,600 人



看板



豊田市のブース

〇ダービーシャーカウンティ・ダービー特別市・南ダービーシャー市とは

ダービーシャーカウンティは人口約99万人、面積約2,629平方キロメートルで、イングランドの中心部に位置し、地形は、国の中央を走るペニン山脈を仰ぐ山間部の北部と、広大な平原と丘陵が広がる南部に大きく分けられます。

そのダービーシャーカウンティの南部に、ダービー特別市、南ダービーシャー市があります。ダービー特別市を中心とした地域は、産業革命以来の製造業の伝統が社会基盤として受け継がれ、航空機エンジン製造のロールスロイス



ダービーシャーカウンティの位置

社、高級磁器で有名なロイヤルクラウンダービー社などの大企業の生産拠点が置かれています。

1989年（平成元年）には南ダービーシャー市バーナストーン地区にトヨタ自動車株式会社の現地法人が設立され、現在 3,000 人を超える従業員が働いており、地域経済において重要な役割を果たしています。

一方、北部は、カウンティ面積の 3 分の 1 を占めるピークディストリクト国立公園を始めとする国内屈指の美しい自然に恵まれ、ハイキングなどのアウトドアレジャーが楽しめることから、多くの観光客が訪れています。

○豊田市とダービーシャーカウンティ・ダービー特別市・南ダービーシャー市の姉妹都市提携

豊田市とダービーシャーカウンティ・ダービー特別市・南ダービーシャー市は、1989年（平成元年）にトヨタ自動車株式会社の現地法人が、南ダービーシャー市バーナストーン地区に設立されたことをきっかけに、豊田市長の訪英、豊田市議会欧州視察団の訪問、豊田市少年少女合唱団の英国公演などを経て信頼関係を深め、1998年（平成10年）11月16日に姉妹都市提携を結びました。

その後、それぞれの中学生在が互いのまちを訪問する交換派遣事業などの交流事業が行われ、姉妹都市関係を深めてきました。

今年、姉妹都市提携 15 周年を迎え、その記念事業の一環として、ダービーシャーカウンティからの招待を受け「フード&ドリンクフェア 2013」に、豊田市として初めてブースを設け出展することとなりました。

○フェスティバルの様子

豊田市のブースは、ボランティアを含む 12 名の訪問団のほか、南ダービーシャー市にあるトヨタ自動車現地法人及び当事務所からのスタッフにより運営されました。

①試飲・試食

あいち豊田農業協同組合の提供により豊田市の特産品の試飲・試食が実施されました。

ふるまわれた特産品は、日本酒、果実酒（いちご、梅、トマト等）、大豆せんべい、味噌せんべい、ポン菓子、五平餅です。

今回はPRだけでしたが、試飲・試食した来場者の中には、商品を購入したいという方もおり、大変好評でした。



試飲の様子

②お茶セレモニー

豊田茶友会（ボランティア）の方々が、野点^{のだて}を実施し、来場者に抹茶を振舞われました。

来場者の中には、慣れない振る舞いと味に戸惑いを感じる方もいらっしゃいましたが、普段はなかなか体験することができない貴重な経験ができたこと好評でした。



抹茶のおもてなし

③ダービーシャーからの出展

豊田市の特産品の紹介に併せて、ダービーシャーの特産品である磁器を紹介するコーナーがブース内に設けられました。

同一空間に、互いの特産品が並び共存することで、豊田市とダービーシャー間の姉妹都市の繋がりを感ずることができました。



磁器の紹介

○最後に

今回は、姉妹都市提携後、ダービーシャーにおいて、豊田市の特産品を紹介する初めての機会となり、自動車工業だけでなく、農業を含めた市の様々な側面を紹介することができました。来場者からの反応も上々で、豊田市をより身近に感じているようでした。

当事務所職員も貴重な経験をすると同時にブース運営に係る通訳補助や郵送物発送の手配等を通じ、交流のお手伝いができたことを嬉しく思っています。

また今回のイベントの開催にあたり、南ダービーシャー市のトヨタ自動車現地法人からのボランティアスタッフの協力もあり、改めて姉妹都市提携の絆の強さを感じる機会になりました。



イベント後の集合写真

(大江所長補佐 和歌山県派遣)